

平成21年12月15日  
北上川下流河川事務所

**【砂防防災情報】**  
**岩手・宮城内陸地震災害について**  
(第21報)

**湯浜・湯ノ倉地区において河道閉塞（天然ダム）災害復旧工事  
（直轄砂防災害関連緊急事業）が完成しました。  
～「警戒体制」から「注意体制」へ支部体制を移行します～**

平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震に伴う河道閉塞（天然ダム）箇所について、災害復旧工事（直轄砂防関連緊急事業）を宮城県栗原市において実施しております。

平成21年12月15日までに、迫川流域で最も被災規模が大きく工事が難航した湯浜・湯ノ倉地区について工事が完成し、河道閉塞（天然ダム）に伴う土砂災害から一定の安全性が確保されることとなりました。

残る浅布・小川原・沼倉地区においても工事により流路が確保され、今年度中の完成に向け、鋭意工事を行っております。

これにより、平成21年12月15日9時00分をもって、北上川下流支部体制を「警戒体制」から「注意体制」へ移行しました。

今後も監視・観測及び関係各機関への情報提供等を継続します。

(発表記者会)

石巻記者クラブ・古川記者クラブ

(問い合わせ先)

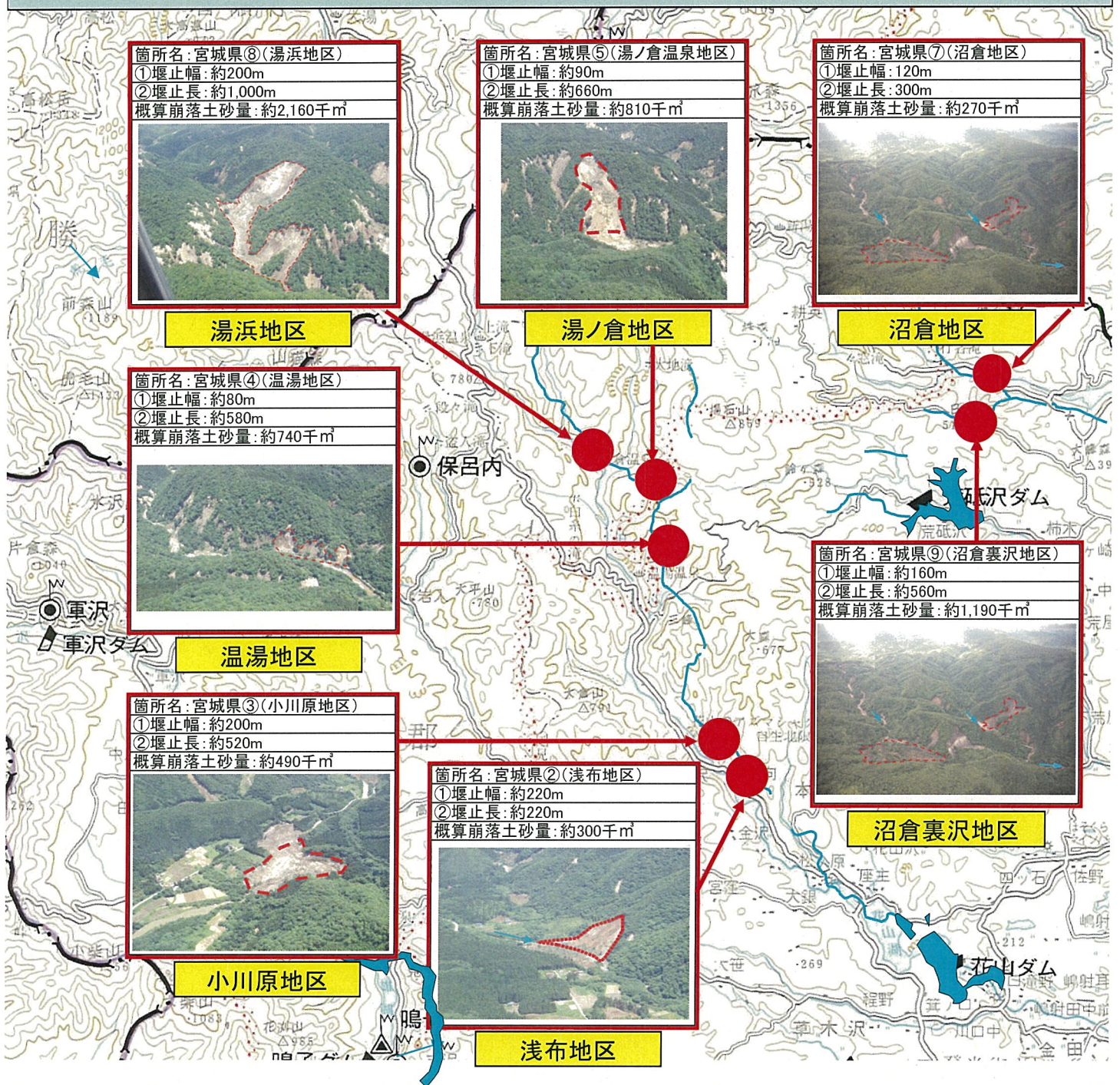
国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所

電話：0225-95-0194 (代)

副所長（企画） 柴田 富士男 （内線205）

防災情報課長 佐々木 茂 （内線281）

## 被災地 位置図



【発生日時】	6月14日(土)8時43分
【場所】	北緯39度 東経140.5度(岩手県内陸南部の深さ8km)
【規模】	M7.2(暫定値)
【震度】	6強(岩手県奥州市、宮城県栗原市) 6弱(宮城県大崎市 等) 5強(宮城県仙台市、名取市、登米市 等)
【発生機構】	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
【地震名称】	6月14日、気象庁はこの地震を、「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」と命名しました。

# 直轄砂防関連緊急事業 工事状況

浅布地区



沼倉地区



小川原下流地区



小川原上流地区



湯ノ倉地区【11/30完成】



湯浜地区【12/15完成】

